

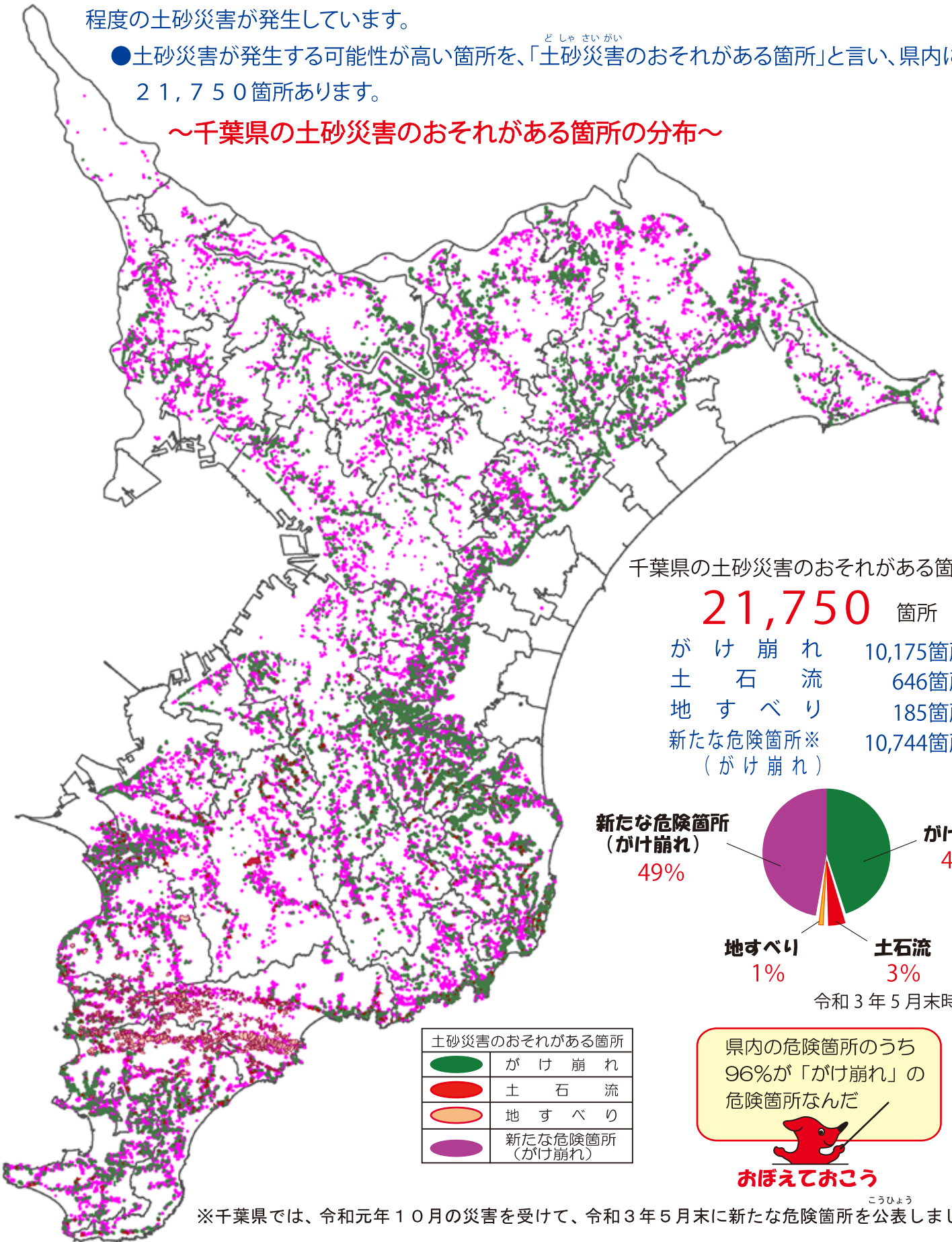
1. 土砂災害ってなに

●土砂災害には「^{くず}がけ崩れ」「^{どせきりゅう}土石流」「^{地すべり}地すべり」があります。大雨のときや、地震などにより発生し、特に^{つゆ}梅雨や^{しき}台風などの時期にはより発生しやすくなります。

●わが国では、毎年約1,000箇所^{かしょ}で土砂災害が発生し、私たちの住む千葉県でも約20箇所程度の土砂災害が発生しています。

●土砂災害が発生する可能性が高い箇所を、「^{どしゃさいがい}土砂災害のおそれがある箇所」と言い、県内には21,750箇所あります。

～千葉県の土砂災害のおそれがある箇所の分布～

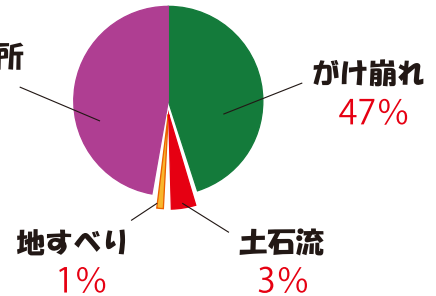


千葉県の土砂災害のおそれがある箇所数

21,750 箇所

が け 崩 れ	10,175箇所
土 石 流	646箇所
地 す べ り	185箇所
新たな危険箇所※ (がけ崩れ)	10,744箇所

新たな危険箇所
(がけ崩れ)
49%



令和3年5月末時点

土砂災害のおそれがある箇所	
	が け 崩 れ
	土 石 流
	地 す べ り
	新たな危険箇所 (がけ崩れ)

県内の危険箇所のうち
96%が「がけ崩れ」の
危険箇所なんだ



おぼえておこう

※千葉県では、令和元年10月の災害を受けて、令和3年5月末に新たな危険箇所を公表しました。